

議案第37号 令和4年度東郷町一般会計

補正予算（第4号） 討論一覧（討論順掲載）

賛成討論 門原武志 議員

5月臨時会で審議された一般会計補正予算（第1号）は、上鏡田公園築造事業等が削除され修正可決されたが、同公園築造に関してアンケートせよとの意見を反映し、同公園築造事業が再提案された。今回提案された事業費は3億100万円で、5月に提案された2億5184万6000円より約4900万円増額したが、増額分のうち340万円は資材等の高騰による。今後、物価が下がる見通しもない。物価高騰による事業費の増額は議会が責任を負うべきだが、これ以上責任を負うのは難しい。一方、5月に示された計画ではトイレがなかったが、アンケート結果を受け、今回はトイレ等の計画が加わったのも増額の理由。都市計画決定で設置が決まってから20年以上、竹やぶのままとされ、蚊など虫も発生し、草刈りなどの維持費がかかる。5月臨時会でこの事業を否とした後にも関わらず、総務経済委員会が予定地を視察したが、公園の必要性を認識しての上での視察だった。

反対討論 加藤達雄 議員

現状の「上鏡田公園」が、公園整備決定がなされたまま、長期に亘り放置されてきた理由として、当該地が崖地で「せせらぎ公園」の延長線上に在るため一体的な里山林的感觉で受け止められ、地元から特に公園整備の要望が無かったのではないのでしょうか。更にこの崖地を、計画の様に整備するには、大掛かりな切土工事、周囲の外壁・土留め工事及び排水工事が必要で、その分工事費は嵩みます、又周囲を高さ10mのネット囲いすることで、従来の里山的な自然環境から大きく人工的景観に変貌します。隣接の住民の皆さんには、上記工事内容と、完成後の晴れの日・風の日・雨の日等それぞれ大きな環境変化が予想されます。いわゆる環境アセスメントをお示しし、同意を得る必要があります。公園利用予定者のアンケートも重要ですが、周辺住民の民意がより優先されなければなりません。

反対討論 高木佳子 議員

議案第37号令和4年度東郷町一般会計補正予算（第4号）について反対の立場から述べさせていただきます。臨時会に上程された「上鏡田公園築造事業」について、臨時会での意見をくみ取り住民アンケートを実施し、意見を取り入れた内容で再度あげていただいたが、賛成できない理由を2点述べさせていただきます。「アンケートについて」対象者は、音貝、兵庫小学校に通われているお子さんのいるご家庭と部田山、白土第一の老人クラブ。なぜ、公園予定地周辺の住民には行わなかったのか。もれなくお声を聴くべきではないか。これだけ大きな事業、丁寧に進めることが必要。声をきちんと聴いておくことが後々の問題につながらないと考える。「維持管理について」大きな公園であり、樹木や敷き詰めた砂の管理、除草作業、メンテナンスが必要な専門的遊具。どれほどの費用が必要になるのか、現段階では見えない。造ったら終わりではない。その辺りもよく考えていただきたい。

賛成討論 中野まさひろ 議員

本町においては、比較的広い公園が近くにない地域は少なからず存在します。「上鏡田公園築造事業」は、町民一人当たりの都市公園面積が法定基準の半分しかない本町において、すでに都市計画決定されている公園の整備事業です。そして「ボール遊びができる公園を」というご意見をもとに、近隣の子どもさんを含めた30名のワーキンググループでの議論を経て設計された公園です。先の5月臨時議会においては、「近隣住民の意見を十分お聞きしていない」、「トイレや駐車場が必要である」「既存の公園の維持管理を優先すべき」等の意見から否決されました。そして今回の補正予算案では「近隣の小学生がいるご家庭と近隣の老人クラブ会員へのアンケート実施」、「トイレの設置」、「隣接の涼松緑道への駐車場整備」等の改善がなされました。5月臨時議会で指摘された課題は改善済みです。また財政調整基金は、この事業を行っても19億円以上の残高があり賛成致します。

反対討論 近藤鑛治 議員

この議案は、上鏡田公園築造事業3億100万円のうち、令和4年度分1億6100万円の補正予算の提案である。財源内訳は、町債1億2000万円、繰入金4100万円。この事業は、5月臨時会で不採択になった。地元の小学生、老人会にアンケートを採り再提案したとの説明があった。25年前に区画整理事業で公園用地として整備されたが放置されたまま、「竹藪・雑木林」となっている。現在は、資材等の価格は高騰傾向にあり、この先も不透明であるから

こそ、緊急性のない事業は、今進めるべきではないと考える。また、実施されたアンケートの内容を確認すると、質問項目が少なく単純すぎる。アンケート分析結果で私が判断できる内容となっていなかった。私も公園整備は重要な事業であると考え。新規に公園築造するか、現在ある公園整備、遊具の新設・改修・修繕等をするか。私の優先順位は、既存の公園を優先すべきと考え、新規事業の提案については反対である。